

ごとう通信

第 246 号

令和 3 年 6 月 1 日

つかの間の過ぎやすい季節も自
粛で終わってしまいますね。外に出
歩きたい衝動はありますが、後ろめ
たい気持ちもあるし。ワクチンも始
まり、収束に向けて動き出したとい
うところです。もう少しの辛抱でし
ようか。

さて、この一年間、自宅で過ごす時
間が増えました。元々テレビ好きだ
ったのですが、歳のせいかわ面白
いと思う番組も少なくなり、テレビを観
る機会がめっきり減ってしまいました
た。その分、ネット配信で海外ドラマ
を観ています。コマーシャルがない
のも魅力の1つです。

以前はアメリカの番組をよく観て

いましたが、最近ではイギリス
の番組を多く観るようになりま
した。ドラマのストーリーとい
うより、その舞台になっている
イギリスの雰囲気が好きなん
です。ロンドンはもちろん都会ですが、
少し離れると緑が広がり、川が身近
にあって白鳥
などが普通に
泳いでいる光
景。家は広くは
ないですがイ
ンテリアなど
は凝っている
し、ガーデニン
グで整えられ
たお庭、みんな
集まるとカップとソーサで紅茶を飲
み、ちよっと薄暗いパブの雰囲気も
魅力的です。初めて行った海外がイ



ギリスだったので久々に行ってみた
くなりました。

実は、若者たちもテレビ離れが起
こっています。あるデータによると
10〜20歳代の約半数がテレビを
観ないそうです。SNSがあつてネッ
トニュースがあり、欲しい動画は
YouTubeなどで入手できます。ア
チストのライブなどもオンラインで
観ることもできます。その時間にテ
レビの前にはなくてはいならないとい
うのは確かに時代遅れに感じます。
アメリカの主要新聞のテレビ番組欄
がなくなりました。テレビ離れはこ
れからも加速していくでしょう。

小さい時、カラーテレビがわが家
に来てサザエさんを見た記憶があり
ます。昭和の人間に
とって象徴的なテ
レビ文化、なくなっ

